

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100219		観光拠点等施設整備事業	担当部課	100200	2998-9155		
事業コード		100219		観光拠点等施設整備事業	商業観光課				
開始年度		平成 7 年度		終了年度	年度				
グループ		観光グループ							
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令			
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	章	産業・経済	節	観光	基本方針	観光資源の整備・活用		
事業開始の背景	所沢の良さを広くPRして、観光客の増加を図るとともに観光客の利便性を高める需要が高まった。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	所沢の観光の中心ともいえる狭山湖を始め、市内の観光スポットをより魅力的に維持・発展させるとともに、観光客の利便性を高めることを目的とする。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	観光客	対象数	単位	平成 26 年度	5,590,069	人		
					平成 27 年度	6,088,631	人		
事業の具体的な内容及び実施方法									
<ul style="list-style-type: none"> 狭山湖駐車場観光トイレ管理事業(清掃、保守点検、施設修繕、トイレトペーパー等消耗品補充、光熱水費負担、し尿・雑廃水処理等) 所沢航空記念公園内展示用輸送機維持管理(周辺維持、本体塗装洗浄) 照明器具借上げ事業(桜並木ライトアップ) 駐車場管理事業(土地借料、周辺維持) 市散歩道指導標等修繕 観光案内板修繕 									
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			11,520	9,726	9,611			
	決算(見込み含む)			9,525	9,611				
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.10 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費		0.28 人	2,442	0.34 人	2,944			
	事業費合計			11,967	12,555				
財源内訳	一般財源			11,967	12,555	9,611			
国・県支出金									
その他()									
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	トイレ清掃日数	狭山湖駐車場観光トイレの清掃日数	日	310	310	310	310	
		桜並木ライトアップ日数		日	14	14	14	14	
		狭山湖駐車場利用台数		台	76,478	73,761	75,000	100,000	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	観光入込客数	観光入込客数	人	目標値	5,800,000	6,100,000	6,300,000	7,000,000
					実績	5,590,069	6,088,631	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る	
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	96	105	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	ウォーキングブームになっている昨今、倒壊して無かった道標等の修繕を行い、利用者に好評を得ている。								
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	老朽化した施設を単に修繕するだけでなく、情報の新鮮さ、利便性や視認性を高めたものに替えていくことに加えて、訪日外国人へ配慮し多言語化も考慮に入れて適切な管理を進めていく。			
			次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	現行の予算の範囲内で施設の利便性向上・安全性の強化を図る。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性					
	平成27年度に引き続き、道標の修繕を行い、利便性を図る			狭山湖観光トイレの移築 桜並木ライトアップの電球数を増やす					
	評価日	H28.8.17	評価者職氏名	商業観光課長 柳田 晃芳					
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	施設修繕等から出る廃棄物	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無	